

安佐医師会サーベイランス週報 第17・18週 平成31年4月22日(月)～令和1年5月5日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1定点	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名	1定点	389,882名		
1	RSウイルス感染症	4	1		1						6	↑	<p>【第17・18週 安佐圏域での各種感染症の動向】 18週(全公休日)の集計数は( )</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>RSウイルス感染症: 2→4→(2)件</li> <li>咽頭結膜熱: 2→7→1件</li> <li>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 36→38→(3)件</li> <li>感染性胃腸炎: 80→86→(4)件</li> <li>水痘: 2→4→(1)件</li> <li>流行性耳下腺炎: 2→6→(1)件</li> <li>インフルエンザ: A型23→19→(7)件 B型2→0→(2)件</li> </ol> <p>＜安佐地区 感染性胃腸炎の推移＞</p> <p>・相変わらず少ない状況が続いています。 18週は4件(連休週)</p> <p>・検出ウイルス: ノロ60%、サボ25%、ロタ15% ・・・5月6日IASR</p> <p>＜安佐地区 インフルエンザ報告数の推移＞</p> <p>・例年に比し、ぐずぐずしています。 ・連休前、秋田で定点当たり6.28 福島5.45など 東北で流行</p> <p>＜今期の流行した型の割合の推移＞ 12月 1月～3月 4月～ AH1pdm主→AH1pdm減少AH3増加→AH3型、 B型が半々</p>
2	咽頭結膜熱	3		1		1	1				2	↑	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	1	1	1	9	13				2	↑	
4	感染性胃腸炎	29	4	11		10	33	1	1	1	90	↑	
5	水痘	2	1				2				5	↑	
6	手足口病		2			1	2				5	↑	
7	伝染性紅斑	3	1								4	↑	
8	突発性発しん	2				1					3	↓	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ					1	3				4	↑	
11	流行性耳下腺炎	4	1			2					7	↑	
12-A	インフルエンザ(A型)	6	2	2	2	3	6	1	3	1	26	↑	
12-B	インフルエンザ(B型)					1				1	2	→	
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		1								1	↓	
15	麻疹												
16	風疹												
17	MCLS(川崎病)												
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎									1	1	↑	
21	クラミジア肺炎												
22	その他			1			4				5	↑	
合計		67	14	16	4	29	64	2	4	8	208		

全会員に即情報  
保健センターへの届出用紙有り

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“イットコール” 安佐医師会 873-1840にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻疹、風疹、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】